

聖書箇所：ヨハネ 2 : 1 ~ 12

タイトル：「奇跡の中に見るイエスの愛」

テーマ：主イエスはそのご生涯の中で多くの奇跡を行なわれました。救い主（メシア）でなければ成し得ない奇跡も多くあります。イエスはなぜ奇跡のみわざをなさったのでしょうか。救い主であられることを示すという大きな目的があったことも確かですが、イエスが奇跡のみわざの中に細やかな愛を示しておられることも事実です。本日の聖書箇所はイエスが公生涯に入られて示された最初の奇跡ですが、水をぶどう酒に変えるという奇跡の中に、イエスの愛がどれほど溢れているかを見てまいりましょう。

1. 文脈の確認

- ①バプテスマのヨハネと主イエス
- ②ここまでの箇所でのイエスの弟子は5人

2. 婚礼の席で

- ①場所：ガリラヤのカナ
- ②登場人物
 - *イエスとその弟子（この時点では5人）
 - *イエスの母とイエスの兄弟たち
 - *手伝いの人たち
 - *世話役 *新郎 *婚礼の席に招かれた人々
- ③起きた出来事 - - - ぶどう酒がなくなった
 - *婚礼の宴でぶどう酒がなくなることの意味
 - *イエスの母はなぜイエスに助けを求めたか
 - *イエスの対応
 - *イエスの母の対応

3. イエスのなさった奇跡

- ①ユダヤ人のきよめのしきたりにより置かれていた石の水がめ
 - *手伝いの人たちにイエスが命じられたこと
 - *手伝いの人たちがしたこと
 - *水がぶどう酒に！
 - *世話役の反応

4. 奇跡の中に見るイエスの愛

- ①母マリアに対して
- ②水をくんだ手伝いの人たち
- ③花婿及び列席していたすべての人たち
- ④イエスの弟子たち
- ⑤イエスのなされた奇跡のみわざと示された愛を思い出そう！
 - *王室の役人の息子のいやし（ヨハネ4：46～54）第二のしるし
 - *38年もの間病気にかかっていた人のいやし（ヨハネ5：1～9）
 - *5つのパンと2匹の魚で5千人の人を満腹に（ヨハネ6：5～13）
 - *生まれつきの全盲の人のいやし（ヨハネ9章）
 - *ラザロの蘇生（ヨハネ11章）
 - *イエスの十字架と復活（ヨハネ19章～21章）

5. 結論

- ①イエスの奇跡のみわざは私たちに対する愛のあかし
- ②奇跡を体験したことがないという方がいらっしゃるとしたら...
- ③イエスの愛は水をぶどう酒に変えたが、愛のない所で、ぶどう酒が水に変わった話